PRESS RELEASE



野村不動産グループ・ニュースリリース

2009 年 7 月 30 日 野村不動産ホールディングス株式会社 (コード番号:3231 東証第一部)

報道関係者各位

2010年3月期第1四半期連結決算のお知らせ

野村不動産ホールディングス株式会社(本社:東京都新宿区 取締役社長:鈴木 弘久)は、本日、2010年3月期第1四半期連結決算(2009年4月1日~2009年6月30日)を確定いたしましたのでお知らせいたします。なお、詳細については、「平成22年3月期 第1四半期決算短信」を併せてご参照ください。

<ハイライト>

- ■2010年3月期第1四半期における連結業績は、売上高が1,034億円(前年同期比41.4%増)、営業利益が171億円(同124.2%増)、経常利益が135億円(同137.4%増)、四半期純利益が71億円(同119.0%増)となりました。前年同期比で売上高・利益が大きく増加した要因は、住宅事業セグメントにおいて、高収益かつ大規模の分譲マンションの売上計上があったことなどによります。
- ■住宅事業セグメント・・・マンションと一戸建てをあわせた住宅分譲部門では、売上計上(引渡)戸数が前年同期比42.3%増の743戸、売上高が前年同期比約2.3倍の578億円となりました。なお、今期の売上計上予定4.400戸に対する6月末時点での契約済住戸の比率は約45%です。
- ■ビル事業セグメント・・・昨年12月のNREG東芝不動産(株)連結子会社化により、前年同期比で営業利益が倍増しております。なお、企業業績悪化に伴うオフィスニーズ減退により、6月末時点の空室率は3.9%となり、前期末(2009年3月末)から1.3ポイント上昇いたしました。
- ■財務基盤の強化・・・6月に実施した公募増資により、自己資本比率は前期末(2009年3月末) の17.0%から5.5ポイント改善し22.5%になりました。
- ■業績予想・・・・当第1四半期の業績は、5月に発表した第2四半期連結累計期間、および通期の 業績見通しに対し、想定の範囲内で推移しており、予想数値の変更はありません。

以 上

(添付資料)

平成22年3月期 第1四半期決算短信

本件に関するお問い合わせ窓口

野村不動産ホールディングス株式会社 広報IR部(片山・津賀) TELO3-3348-8117 ・ FAXO3-3343-0445